

日本社会人団体馬術連盟

第18回 J B Gホースフェスティバル 2023 スプリング 大会プログラム

開 催 日 : 2023年6月18日(日)
開催場所 : ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校
主 催 : 日本社会人団体馬術連盟
協 賛 : レッキス工業株式会社

大会役員

大会会長	山口 昇
大会副会長	東 純一 宮川 一彦 児玉 彰
大会委員長	久保 知之
審判長	高桑 浩彰
審判員	村上 喜信
救護看護師	周郷 裕子
競技委員長	久保 知之
大会運営スタッフ	ホースフェスティバル委員会 久保 知之 木村 郁美 関 美雪 高田 一輝 田原 孝幸 水田 貴 杉田 愛子 小野田 彩乃 碓井 滋敏 岡野 裕之 藤田 大輔 三上 俊太郎 丸山 聖子 太田 優海 水野 順子 内田 涼子 大鳥井 浩一 その他社馬連委員
記 録	川瀬 直也 丁野 梨沙
馬 匹 提 供	ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校
運 営 協 力	ニューオリンピッククラブ 宝馬乗馬学校 ホースフェスティバル参加者各位

競技種目

■6月18日(日)

○開会式

第1競技 JEF馬場馬術競技 第2課目B

第2競技 部班馬場馬術競技 速歩班

第3競技 部班馬場馬術競技 駈歩班

(宝馬競技 部班)

第4競技 ジムカーナ競技 速歩班

(宝馬競技 ジムカーナ)

第5競技 ジムカーナ競技 駈歩班

(宝馬競技 グランドバー)

第6競技 小障害飛越競技 60cm

第7競技 小障害飛越競技 80cm

○閉会式(表彰式)

競技ルール

- ◎すべての競技種目を貸与馬で実施する
- ◎騎乗馬は抽選で、運営委員会が事前に決定する
- ◎基準となる競技規程は次のとおりとする
 - 日本馬術連盟競技会規程 第35版
- ◎各種目の主なルールは次のとおりとする：

■馬場馬術競技について

- 対象競技種目=第1競技 JEF馬場馬術競技 第2課目B
- ◇日本馬術連盟競技会規程 第35準用
 - 馬の転倒、落馬、人馬転倒：失権
 - 経路違反：1回目 0.5%減、2回目 1%減、3回目 失権
- ◇準備運動は5分とし、スチュワードの指示に従う
- ◇服装
 - 上らはなるべく着用すること(義務ではない)
 - キュロットは白でなくても構わない
 - 長靴以外は認めない(ゴム製可)
 - 防護帽を着用する
 - 拍車および鞭は使用可 ただし、宝馬乗馬学校の指示に従うこと

■部班馬場馬術競技について

○対象競技種目=第2競技～第3競技

◇社馬連グレード審査の部班採点表を用いる

- 騎手の姿勢、騎手の平衡、柔軟性、扶助操作、総合観察

※2名の審判員により、10段階評価（最高点50点）で採点

◇服装(部班馬場馬術競技)

- 保護帽を着用する
- 上らんはなるべく着用すること（義務ではない）
- キュロットは白でなくても構わない
- 長靴ではなく、チャップスでも構わない
- 拍車および鞭は使用可 ただし、宝馬乗馬学校の指示に従うこと

■ジムカーナについて

○対象競技種目=第4競技～第5競技

個人戦のみで、基準タイムに近い人が勝ちとする

- スラロームは決められた方向から進入し、間違えた場合はやり直さなければならない
- クロスバー障害がある場合、落下してもペナルティーはなし
- 基準タイムは当日の競技前の試走により審判員が決定する
- 基準タイムオーバーでも減点はないが、審判員が危険と見なした際は失権になる場合がある

◇服装(ジムカーナ競技)

- 自由（ただし、保護帽の着用は必要）
- プロテクターの着用を推奨する
- 拍車および鞭は使用可 ただし、宝馬乗馬学校の指示に従うこと

◇特別ルール

- 引き馬や声など、あらゆる技術的なサポートを認める
- 競技タイムに関する具体的な声かけやサインは行わないこと

■小障害について

○対象競技種目=第6競技～第7競技

減点の最も少ない選手、あるいは走行タイムが基準タイムに最も近い選手が勝ちとする

◇基準表Aを準用

◇基準タイムを設けこれに近いものを上位とし、ジャンプオフは行なわない

- 不従順：1、2回目4点減点、3回目失権
- （ただし、当日の打合せ会で変更となる場合がある）
- 障害の落下：4点減点
- 馬の転倒、落馬、人馬転倒：失権
- 不従順とそれに伴う障害物の落下及び移動：4点減点と6秒加算
- 規定時間の超過：1秒につき1点減点
- 制限時間の超過：失権

◇準備運動は3分間2飛越とし、スチュワードの指示に従う

- 準備運動馬場内における逆飛越、規定飛越回数オーバーの場合は1万円の罰金

◇服装

- 3点固定式の保護帽を着用する
- 上らんはなるべく着用すること（義務ではない）
- キュロットは白でなくても構わない
- 長靴ではなく、チャップスでも構わない
- プロテクターの着用を推奨する
- 選手は、当日までに発表される「使用馬匹注意点」を必ず確認してから騎乗すること
- 拍車および鞭は使用可 ただし、宝馬乗馬学校の指示に従うこと

■感染症対策

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことを受けて、今大会では、誓約書、健康観察・行動記録の提出は不要です。また、マスクの着用についても個人の判断でご対応いただきます。ただし、感染予防のため、参加者同士距離を取ることや、アルコール消毒、手洗いなどはこれまで通り継続して対応するようお願いいたします。

■その他注意事項

- ◎昼食はお弁当を注文した人は、受け取る際にチェックリストにチェックする
- 食べ終わった容器は所定の位置に返却する
 - 自分で持ってきたゴミは必ず持ち帰ること
 - 駐車場、荷物置場など、施設の利用は大会運営スタッフの指示に従ってください
 - 本大会出場者はニューオリンピック宝馬乗馬学校の無料送迎バスはご利用できません
 - 6/18(日)に第40回富里スイカロードレース大会が開催される関係で、酒々井IC、富里ICから宝馬乗馬学校までのルートは通行規制が行われます。当日車で来られる方は成田スマートIC（新空港ICではない方）を利用して宝馬乗馬学校までお越してください
 - 駐車場、荷物置場など、施設の利用は大会運営スタッフの指示に従ってください

■表彰

- ・全競技3位まで入賞とする。

団体表彰

競技 NO	競技名	ポイント一覧		
		1位	2位	3位
1	JEF 馬場馬術競技 第2課目B	3	2	1
2	部班馬場馬術競技 速歩班	3	2	1
3	部班馬場馬術競技 駈歩班	3	2	1
4	ジムカーナ競技 速歩班	3	2	1
5	ジムカーナ競技 駈歩班	3	2	1
6	小障害飛越競技 60cm	3	2	1
7	小障害飛越競技 80cm	3	2	1

※社馬連の保有資格による係数

社馬連の資格無しの場合、通常ポイントの1/2とする。

また、非会員の場合は、紹介者の団体ポイントとする。

※部班競技は、速歩班、駈歩班、それぞれ総合順位に対しポイントを与える。

社会人の貸与馬戦の心得について

◇社会人 貸与馬戦の心得を守って、馬に愛情をもって騎乗する

社会人 貸与馬戦の心得に反する言動や騎乗が確認された場合は次回以降の出場を見合わせていただく場合があります。

社会人 貸与馬戦の心得

ウィークエンドライダーが中心の社会人にとって、誰が乗るかわからない競技に大切な馬を貸してくださる乗馬クラブや大学は、とてもありがたいものです。また、これらの馬がいなくなれば、我々の競技会は1試合も成り立ちません。皆様が、一戦一戦大切に乘ってくださることで、貸して下さる乗馬クラブや大学との繋がりも広がります。社会人だからこそ、皆様の良識と経験を頼りに競技会を開催しておりますが、以下の点につきまして特に皆様のご理解を頂きたいと思えます。

1. 馬を大切にしてください。

馬は、1回限りの使い捨て自転車ではありません。会ったこともない自分のために、力を尽くして競技してくれるのです。自分の馬と同じように扱い、丁寧に乗りましょう。その場の成績に目がくらんで、行き過ぎた騎乗をしないように気遣いましょう。

2. 貸して下さる団体の方に挨拶を。

参加費を払っていても、馬を借りるには変わりありません。馬にもそうですが、貸して下さる方にも、乗る前の「よろしくお願ひします」乗った後の「ありがとうございました」の一言を忘れずに。競技の結果で挨拶が変わるようでは社会人の名が泣きます。

3. 馬の悪口を言わない。

競技はミズモノです。常に誰かが負け、誰かが勝ちます。原因はあなたかも知れないし、馬かも知れない。単に折り合いが悪いのかも知れないし、運が悪かったのかも知れない。どんな結果でも、次へつながるものへとしたいですね。「勝てば馬のせい、負ければ自分のせい」は全世界共通の馬乗りの基本です。ましてや、借りている馬に対し悪くいうのはもってのほか。品位を疑われてしまいます。

4. 最後まで面倒を見ましょう。

馬装を目の前でしていても前でぼーっと見ていたり、汗だらけの馬をそのまま渡したりせず、競技時間の許す限りは最優先で馬の面倒を見ましょう。どこの、誰の馬でも、その時に自分が乗ったら、手入れまでが自分の責任です。できない場合には、一言、やっけて下さる方に断りましょう。「社会人に貸すと馬ピカピカにして返してくれるんだよね」こんな言葉がいつか聞けるといいですね。

お互いに気持ちよく、楽しく競技をしたい、というのは、共通の願ひだと思えます。社会人競技のこれからの発展のためにも、皆で協力していきましょう。一人一人の小さな行動が、社会人馬術の未来へつながっているのです。ご協力に心より感謝いたします。